

- ◆ 約1kmと南北に長いエリアについて、各ゾーンがそれぞれ異なる魅力・資源・ポテンシャルを持っている。
- ◆ ゾーンごとの特性をさらに掘り下げ、それぞれの個性を生かした目指すべき方向性について、検討していく。
- ◆ ゾーンごとの目指すべき方向性について、必要に応じてゾーン数や分け方の見直し、魅力を発信するためのゾーン名称等も含め、検討を進める。

(検討の方向性の例)

- 歩行者、自転車、自動車の動線分離
- ベンチやテーブル、植栽の設置など、くつろぎの空間創出
- 長町駅西口広場の一部芝生化など、既存施設の滞在性向上
- シェアリングモビリティの活用など、回遊性向上
- 長町駅西口広場等の公共空間のイベント活用
- 空き店舗・空き地の活用などによる賑わいの創出
- 既存資源の活用、長町らしさの創出

(凡例)
● : 魅力スポット

